

■特長

- ・水性で臭気が少なく火災の心配がないため、手軽に塗れます。
- ・つや消しの上品で落ちついた美しい仕上がりが得られます。
- ・付着性にすぐれ、床面のホコリ立ちを防ぎます。
- ・水性のため、アスファルト面にもじみを起こさずに塗装できます。
- ・水の浸透を防ぎ、簡易な防水効果があります。
- ・原料に鉛やクロムなどの重金属を配合していませんので、環境にやさしい塗料です。

■被塗物素材

- ・屋内外のアスファルト、コンクリート、モルタル床面
- ※アスファルトが比較的新しい場合は、タール成分がにじむおそれがありますので、試し塗りを行ってください。
- ※透水性および排水性アスファルト舗装面には塗装しないでください。

■製品要綱

種類・色	常備色（7色）および各色	
主な用途	学校・店舗の廊下、事務所の床、ベランダ、テラス、バルコニー、遊歩道、公園の広場など。（フォークリフト等重量物運搬のある床面には適しません。）	
容量	20kg	
配合比	—	
標準塗付量(kg/m ² ・回)	0.18~0.22	
標準塗布面積(m ² /20kg・回)	90~110	
希釈剤	水	
希釈割合 (重量%)	ハケ・ローラー	0~10
	エアレス	0~10
標準塗装回数	2	
可使時間	—	
指触乾燥時間	(10℃) 1時間 (23℃) 30分 (30℃) 20分	
塗り重ね可能時間	(10℃) 4時間以上 (23℃) 2時間以上 (30℃) 2時間以上	
歩行可能時間	(10℃) 24時間以上 (23℃) 24時間以上 (30℃) 20時間以上	
光沢	つや消し	
特化則該当物質	該当物質なし	
有機溶剤表示	—	
消防法による危険物区分	水性の非危険物	
材工価格（2025年1月現在）	¥1,650.-/m ² （平滑仕上げ・当該製品のみ・300m ² 以上）	

■使用上の注意事項

- ・塗る面のゴミ、かび、こけ、油分、枯葉などの汚れや、エフロレッセンス、レイタンス、はがれかかった塗膜は取り除いてください。
- ・塗装中および塗装後24時間は5℃以下にならない場所で使用してください。また温度が85%以上の場合は塗装を避けてください。
- ・絶えず結露が発生するような場所、用途での使用は避けてください。
- ・塗料全体をよくかき混ぜ、均一にしてから使用してください。
- ・新設塗装の場合は素地に適したシーラー・プライマー・フィラー等を下塗りしてください。
- ・ハケ・ローラーなどの塗装用具は水性用を使用してください。
- ・降雨、降雪、強風などの場合、または天候不良が予測されるときは外部の塗装を避けてください。
- ・新しいコンクリート、モルタルなどのアルカリ質素材は、含水率10%以下、pH9.5以下になるまで十分に乾燥させてください。
- ・新しいコンクリートは打設後約1カ月以上は養生期間をとり、発生したエフロレッセンス、レイタンス等を#60程度のサンドペーパーで削り洗浄してください。
- ・屋外セメント系素地に段差・巣穴・ひび割れなどがある場合は、セメントフィラーを用いて平滑にしてください。
- ・雨がかりが無い屋内コンクリート床面は打設後数年経過してもpHが高い場合があります。屋内塗装の場合はpHを確認し、強アルカリ性の場合は下塗り塗装してください。推奨下塗りについては当社までお問い合わせください。
- ・水の溜まる所の塗装は避けてください。
- ・ワックスを使用している床面は付着性を損ないますので、ワックス剥離剤などで除去し、水洗い、乾燥を十分に行った後、塗装してください。
- ・新設のアスファルトを敷設する際の転圧時に油を多く使われた場合、塗料の付着が十分得られないため、中性洗剤で除去し水洗いしたのち完全に乾かしてください。
- ・砂利や碎石などの骨材が露出した舗装面や著しく劣化しているアスファルト面に塗装する場合は、当社までお問い合わせください。
- ・上塗りに骨材（珪砂7号）を混合することで、滑り止め効果を持たせることができます。
- ・一度に厚塗りせず、たまりが発生しないように均一に塗装してください。塗膜にたまりが出ると乾燥が非常に遅くなり、膨れや剥離の原因になるほか、水のかかる場所では白化する場合がありますのでご注意ください。
- ・歩行可能時間は塗装時の素地の状態、気象条件、塗付量などによって異なる場合があります。
- ・施工後、ゴムホース、タイヤなど可塑性を含むものを長時間接すると、粘着性が生じるため、置かないでください。
- ・塗装作業中および乾燥中は換気を十分行い、その後も塗膜が完全に乾くまでの間は、ときどき換気を行ってください。
- ・数値は標準的な塗装を行う際のもので、標準塗付量は塗装時のロスを考慮に入れた数値です。素地の状態、気象条件、塗装方法などによって異なる場合があります。
- ・取扱いの際は製品容器の注意書き、製品カタログおよび安全データシート（SDS）をよく読み、注意事項を厳守してください。

本内容は予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

Copyright © 2023 ROCK PAINT All Rights Reserved.

2025. 01